

花園小学校 校章・校歌

【 校章 】



< 由来 >

中央の花園は校名を表します。校名は「教育の花園」「教育の理想郷」を念願してつけられました。

花園の子どもは「明るさいっぱい」でありたいと願って、校名を囲んで明石の「明」をかたどっています。

周囲は「かがみ」の形で、「自分を照らして常にいましめ修養のもととする」とともに「他の手本、模範になろう」ということを象徴しています。

【 校歌 】

作詞 竹 中 郁
作曲 石 田 純 一

一 風にだかれて かけてくる
誘いあわせて かけてくる
肩をならべて 胸をはる
朝の光に うごく影
吸われるように くぐる門
花ぞの 花ぞの 花園小学校

二 耳を澄ませて 聞いている
まなこそそいで 見つけ出す
空の彼方の おくのおく
窓を開いて さぐります
心あわせて さぐります
花ぞの 花ぞの 花園小学校

三 世界のにおい 身につけて
足なみそろふ このひびき
てんでにのこる 手のぬくみ
歌のはずみに のりながら
忘れぬように あおぐ星
花ぞの 花ぞの 花園小学校

